

電波伝搬実験 2026

7L2WVR 久保木尊史

今、草木湖の湖畔にある、富弘美術館の野外トイレに立ち寄ったところだ。
富弘美術館は改修が行われていて、建物がネットで覆われている。
さあ、これから下界に下りて、今日は高速道路で帰ろう。

今日の電波伝搬実験はスリリングだったが楽しかった。
今年はEスポの発生が多いが、今日も6エリアが強く入感した。
そんな時は、50.240MHzもQRMがあって大変なんだよな。
下手をすると、6との交信で周波数を奪われるので、周波数の確保が必須。
今日も危なく周波数を持ってかれるところだった。でもこちらが使っている
ことを察知してQSYしてくれた。さすが「HAMは紳士」ですな。

今年は4月になっても、伝搬実験でどこに行くか、まだ決まっていない。
例年なら3月中には大体、場所の目処が立つのだが、毎日地図と睨めっこだ。
去年は例外で、5月連休に下見に行く予定が、5月下旬まで冬季閉鎖とのこ
とで、4月の終わりに急遽、場所の変更を余儀なくされた。
今年はそういうことにならないように、各県の道路の冬季閉鎖情報を確認し
ながら地図と睨めっこをしている。

選定条件は、

1. まだ行ったことが無い場所。
2. 標高があり見晴らしがよく、電波が飛びそうな場所。
3. 長野方面と交信できそうな場所。

これらの条件をもとにGoogleマップで探す。

そして、栃木県日光市川治温泉高原の、富士見台駐車場を見つけた。

ここは昨年、池さんご夫妻が行かれた、八方ヶ原大間々台の西側にある大き
な高原山の、ちょうど反対側になる。

ここは標高1150mで、南から西まで、かなり開けていそうだ。

ただ、南西に標高2500mの男体山や女峰山など、2500m級に迫る日光連山が
ある。これらが盾にならなければいいが。

そんなことを心配しながらロールコールで移動場所の候補を挙げた。

すると、JM1LZT局、富山OMから日光のFBロケーションの情報を頂いた。

1. 半月山駐車場
2. 勝雲山駐車場

なるほど、どれもFBなロケーションだ。

半月山はさすがに標高も高く最高だが、駐車場への道が午前7時から通行可。
ということで、勝雲山駐車場に心はグググ〜！と傾いた。

とりあえず、下見に行ってみよう。

というわけで、5月連休の半ば、5月2日にバイクで出発した。

この日は前日まで大荒れの天気で、朝の3時に出発したが、寒い。

冬から春先の装備を着たが、それでも寒い。

国道16号で、入間の河原町交差点を左折し、国道407に入る。

坂戸、東松山を抜け、鴻巣駅を越えて国道17号に乗る。

上武道路の伊勢崎インターを過ぎた所で上武道路を下り、大間々町方面へ。

大間々町から渡良瀬溪谷沿いに走り、草木湖を過ぎ、足尾で右の山道に入る。

山道をどんどん登っていき標高を上げる。

昨日の荒天で道には折れた枝などが散乱している。道が川になっている場所もある。かなりひどい荒れようだな。ようやく勝雲山駐車場に到着した。

寒い。こりゃ、真冬だ。稜線上は北風が吹き、体感温度がさらに下がる。

駐車場は北西側が少し高くなっていて東屋があるが、その他は見晴らし良好だ。

北を見ると男体山が、え？

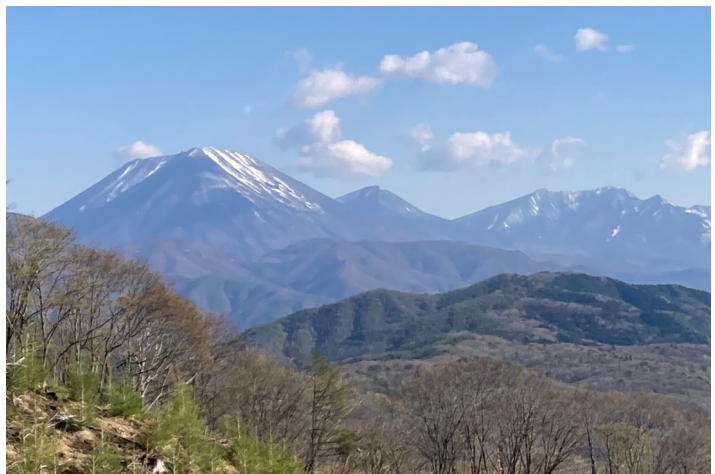
真っ白だ！

日光白根山のとんがり頭。

こちらも真っ白！

昨日の雨、日光の山は雪だよ！

こりゃ寒い訳だわ。



北風に頬が冷たくなる。

寒さにおしっこがしたくなってきた。

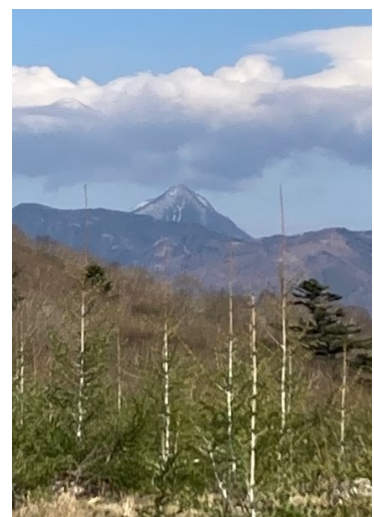
あいにく山の上にはトイレがない。

以降は割愛するので、詮索しないように。

見晴らし抜群ということを確認して、山を下りた。

大間々から伊勢崎に下りてくると、30度越えの暑さだ。

Tシャツ一枚になって暑さの中バイクで帰ってきた。



2026年5月31日

午前1時、車のエンジンをかける。

これから足尾へ出発だ。下見の時と同じ道順で足尾へ向かう。

瑞穂のセブンイレブンで、おにぎりや飲み物を買って、食べながら走る。

この時間帯は車もそう多くない。順調に進んでいく。

伊勢崎インターを過ぎたまでは良かったが、曲がる場所を過ぎてしまった。

次の降り口で上武道路を下り、勘を頼りに裏道を走り、目的の道に合流。

こういう場面では車のナビより勘のほうが助けになる。

国道122号線で大間々町から渡良瀬溪谷に入り、草木湖沿いを走っていると、東の空が少しずつ明るくなってきた。この時期の日の出は早い。

渡良瀬溪谷沿いの道はとても長い。大間々町の上桐原交差点を左折して渡良瀬溪谷に入り、そこから足尾まで35km以上だ。草木湖はその中間点。



足尾に着くころには、辺りはすっかり明るくなっていた。

だが、まだ4時台。

4時台といえば、ちょうど熊さんが食事をする時刻だ。

この足尾山地にもツキノワグマが生息する。彼らは崖のような急斜面でも平気で移動する。この地域では熊に注意しないといけない。

足尾の手前で道は渡良瀬鉄道を「銅・庚申アンダー（アカガネ・コウシンアンダー）」でくぐった後に渡良瀬川を渡り、川の左岸に移る。

車の左手に渡良瀬川と対岸に足尾の町を見ながら走る。

足尾の町もそろそろ終わる頃、国道122号線から右に曲がる。

車は山道（県道15号線）を登っていく。

最初はほとんど真っ直ぐな登りを進むと、やがてつづら折りの道になる。

カーブ58の標識が出てきた。足尾側から登ると、カーブの番号は最後から遡っていく。5月2日に来た時の荒れた木々はすっかり無くなっていた。

どんどん登っていくと、カーブ39を過ぎてから峠に出る。道は直進と左折になっている。粕尾峠だ。

粕尾峠を左に曲がる。前回来た時はこの辺り道路一面、川になっていたっけ。
だから山道は怖い。何でもない道が雨では簡単に川になってしまう。
さあ、これからは尾根上の道となる。
高原の雰囲気漂わせた風景のなかを快適に登っていく。
勝雲山駐車場はもう少しだ。

標高 1287m 勝雲山駐車場は柔らかい光の中にいた。
空は一面雲だが、所々に雲の切れ間があり、雲を通して陽の光が明るい。
時間はまだ5時半、周りは静まり返り、誰もいない。
さっそくセットアップを始める。

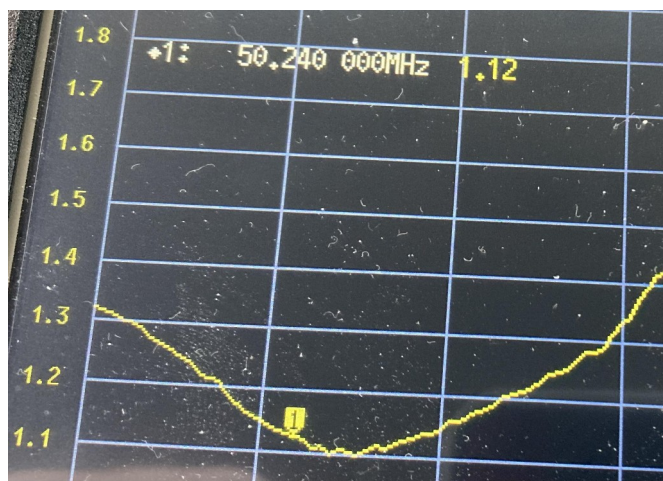
FT-991A M をフロントパネルの上に置く。
JA1RIZ 局から頂いたバッテリーは後ろの座席の足元。そこから電源ケーブル
を引き、991A M に繋げる。12V バッテリーを並列に繋ぎ、充電もバッチリ。
アンテナは組み立てた状態で持ってきた。
これも JA1RIZ 局に頂いたマグネット基台に取り付け、車のルーフに置く。
念のため持ってきた NanoVNA V2 を繋ぐ。
共振点は少し高め。エレメントを少し伸ばす。そして、ルーフの少し後ろ側
に置いてみた。すると、SWR が最初より高くなっている。
以前、JA1RIZ 局から、

「アンテナをルーフの色々な場所に置いてみると、場所によって SWR が変わりますよ。いちばん SWR の良い場所に設置すると良いです。」

との、アドバイスを思い出した。
それで、エレメントの長さ
とルーフの場所を変えながら VNA
で測った。

そして共振点はまだ少し上だが、
50.240MHz で SWR 1.12 まで
追い込んだ。これなら大丈夫だ。

(最後まで追い込まないで
妥協するのがO型人間)



さあ、これからのひとときがスリリングでもあり、楽しみでもある。
朝、どの局と繋がるか、みんなはもう現着しているか、それとも走ってるか。

今回、JK1GBE 局がメルヘン街道、JR2CTR 局が御嶽山に移動している。
当局もそれを意識して、ここなら 0 エリアと繋がるだろうと、この場所を選んだ。選ぶ際に、この周辺の山の標高を全てチェックして、どの方向に開けているか、どの山が障害物になるかをチェックしている。
メルヘン街道と御嶽山、この 2 地点との相性もチェック済み。
自分のチェックした予想と実際が、合っているか間違っているか、その答え合わせも楽しい。

関東に広がった各局とは、問題なく繋がるだろう。
大間々台に移動予定の JJ1SXA, SXB 局も距離が一番近い、問題ない。
池さんご夫婦とは朝早く、出発された時に繋がった。
それから少し経つと、メルヘン街道の JK1GBE/0 局の声が入った。
予想よりも弱い。だが、このくらいなら大丈夫だろう。
GBE 局はこれから朝食だそうで QRT。高原での朝食、いいですね。
その後、コントロール局をはじめ、各局と繋がる。問題ない。
JR2CTR/0 局とも繋がった。予想どおり、お互いに強くはないが問題ない。

予備実験になり、コントロール局から 0 エリア 2 局との中継を仰せつかった。
各局予定通りスタンバイ。ただ、池さんの声が聞こえない。
まだ到着されていないのだろう。
また、6 エリアの局が入感し出した。今年は E スポ発生だ。
これは厄介だな。この周波数で声を出していないと周波数を確保できない。
それで、出来るだけ声を出し、この周波数を使っていることをアピールする。

JK1GBE/0 局も、さらに良いロケーションを探すべく移動された。
自分の予想した場所よりも、もう少し下がった場所でベストレポートが出た。
それで、そこに GBE 局は車を停車させてスタンバイされた。

本実験に入る頃には E スポも本格的に強くなってきた。
各局 QRM と戦いながら、実験に入る。
浅間尾根駐車場のコントロール局 JM1LZT 局、サブの JA1RIZ 局
東大和市狭山公園駐車場 JK1SBK 局
秩父郡横瀬町埼玉県民の森駐車場 JA1WOB 局
青梅市今井ベルク青梅今井店 3 階屋上駐車場 JA1VWB 局
木更津市内港公園駐車場 JK1JWV 局
南佐久郡佐久穂町メルヘン街道 JK1GBE 局
木曽郡王滝村御嶽山 御岳スカイライン JR2CTR 局

各局順調に声を出す。

しかし0エリアは各局入感がない。やはり厳しいな。

JA1WOB 局が JK1GBE/0 局と交信成立。祝！

池さんの声が聞こえない。ちょっと心配。

実験の後半に入り、池さんの声がかすかに聞こえた。

矢板市八方ヶ原大間々台駐車場 JJ1SXA 局、JJ1SXB 局

ここからは直線距離で約 42km。障害物となる山もほとんど無い。

どうもリグの調子が悪いようだ。だが、なんとか交信出来た。

コントロール局の QSP も出来た。良かった。

実験が終わり、撤収を始める。

予想通り、とてもロケーションの良い場所だった。

各局の顔を思い出しながら、満ち足りた気分で駐車場を後にした。

山道を熊が出ないかヒヤヒヤしながら下っていく。

駐車場では、野生の「テン」が現れた。黄色の毛がとても美しかった。

山を下り、足尾で国道122号に乗り、途中、草木湖の富弘美術館駐車場でトイレ休憩をする。

各局、ありがとうございました。

ここを教えて下さった JM1LZT 局、ありがとうございました。

各局、帰り道も気を付けて。

さあ、帰ろう。

7L2WVR 久保木尊史





2026 年 05 月 31 日